

新 風

諸塚村立諸塚中学校通信 No.5 文責 岡崎 裕也

【花が育っています。】

先日ご紹介した「フラスマ」(フラスマイリー運動)で、生徒が育てている花が、綺麗に咲いています。是非ご覧ください。



【水泳開始】

6月に生徒を中心にプール清掃が終わり、すっかり綺麗になったプールで水泳の授業開始です。気温も上がってきています。水が心地よい時期となりました。



【第1回学校運営委員会】

6月21日(火)夜、本年度第1回学校運営協議会を実施しました。5名の学校運営協議委員の方々にご出席頂き、学校経営方針の承認、状況報告に対する質疑やご意見をいただき、最後は協議を行いました。生徒数の減少やコロナ禍により、なかなか地域と学校の関係作りが難しい状況ですが、できるだけ学校の様子をご覧頂きますようお願いしました。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

【ご存じですか「江戸しぐさ」】

「江戸しぐさ」は、今風に言えば江戸町民の「公衆マナー」であり、かつ「コミュニケーション・スキル」とでも言うべきものです。「江戸っ子」といわれていた町民が使っていた世間との付き合い方や他人とのかかわり方などの所作全般を言います。この江戸しぐさの根底には、日本特有の「相手を思いやる心」を形にしたものといえます。数多くの中から一例を紹介します。

【傘かしげ】

雨の日に道ですれ違う際、お互いに傘を外側に傾け、相手が濡れないようにする。

【肩引き】

道で人とすれ違うとき、互いに外側の肩を引き寄せて身体を斜めにしてすれ違う。

【もったい大事】

「もったいない」の精神で、物を大切に、再利用しながら最後まで使う

【時泥棒】

約束なく相手を訪ねていたり、約束の時間に遅れるなど、相手の時間を奪うのは重い罪である。

【束の間のつき合い】

初対面でたまたま同席しただけの相手にも、挨拶をして会話を楽しむ。

【おはようにはおはよう】

挨拶をされたら挨拶を返す。

【陽に生きる】

太陽に向かって前向きに、プラス思考で生きる。

【お心肥やし】「おしんこやし」と読みます。

人間はまず、こころ豊かでなくてはいけない。